

年頭の挨拶

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は多くのご支援とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。
皆様のおかげで、当院は無事に一年を乗り越えることができました。
令和7（2025）年も引き続き、地域の皆様に信頼される医療機関として、一層の努力を重ねてまいります。



さて、今年の十干（かん）十二支は乙（きのと）巳（み）。乙は新芽や若木を象徴し、成長や発展、柔軟性を意味します。巳（蛇）は知恵、変革、再生を象徴し、柔軟で適応力があるとされています。今年は新しいものに挑戦し、知恵を活かしつつ変化に柔軟に対応し、再生と成長を遂げるには良い年となるでしょう。

私たちも新しい医療技術の導入に柔軟に対応し医療安全の一層の推進により、全職員が一丸となって知恵を絞り、医療の質と安全を向上させてまいります。

皆様にとりまして、令和7（2025）年が健康で幸せな一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

令和7（2025）年元旦

JR 仙台病院 院長 石岡千加史